月刊

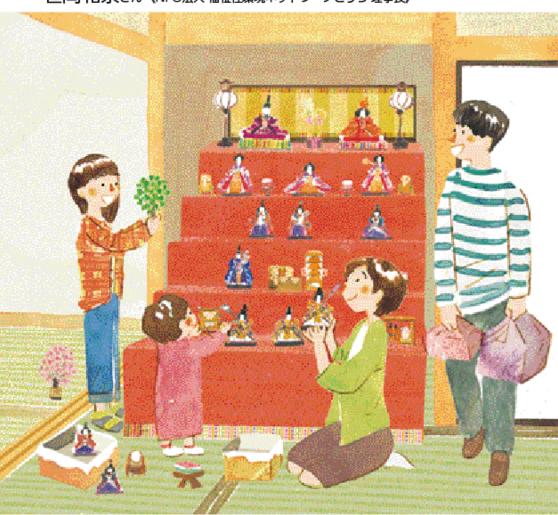
# 地域保健 3



▶特集

保健師にとって根拠(エビデンス)とは何か?

- ●統括に聞く 井上愛子さん (甲州市 健康増進課 課長)
- ●ピープル 笹岡和泉さん《NPO法人福祉住環境ネットワークこうち理事長》



**3**点

The Japanese Journal of Community Health Care [Vol.47.No.3]

8 特集

#### 保健師にとって 根拠(エビデンス)とは何か?

- 10 保健師活動と根拠(エビデンス)
- 18 研究機関でつくるエビデンス
- 25 エビデンスを意識した地域づくり ~いきいき若返りまつり・地域座談会を通じた取り組み~
- 33 保健師の「勘」と「経験」とエビデンス
- 1 統括に聞く 井上愛子さん (甲州市 健康増進課 課長)
- 46 活動報告 受診勧奨を目的とする生活習慣病重症化予防の訪問活動 を効果的に生かす事前事例検討会【熊本市北区役所】
- 54 REPORT 子どもの発達支援を考えるSTの会 全国研修会 2015 in 気仙沼
- 58 FOCUS 市民に好評 「内臓脂肪計」 を使った氷見市民健康大学祭
- 97 ひよこ、ホップ、ステップ、ジャンプ!

秋吉宏美さん(埼玉県草加保健所保健予防推進担当)

- 102 ピープル 笹岡和泉さん (NPO法人 福祉住環境ネットワークこうち (愛称/ふくねこ) 理事長/福祉住環境コーディネーター)
  - (38) 健康政策に活かす保健師活動の評価と「見える化」《第6回》 岸恵美子ほか
  - 〔62〕理解して生かす保健師用語《第 12 回》 「自己肯定感」

64 ESSAY 国際保健《第 12 回》 松田正己

- (66) 保健師のための閑話ケア《第63回》 藤本裕明
- (70) 中臣さんの 環境衛生ウオッチング 《第 48 回》 中臣昌広
- (75) いまどき子育てアドバイス 《第 222 回》 中川信子

情報BO※

80 ------ BOOK、月間レーダー、information、月間レーダー special edition!?

## 統括に聞く

山梨県 甲州市

保健師活動の集大成に向けて走り続ける、体育会系「熱血保健師」

商店街の一角にある「およっちょいぷらざ七里(ななさと)にて ※「およっちょい」とは「お寄りください」と の意



守るため、 なフルーツ王国に暮らす人々の健康を して、全国的に名を馳せている。 サクランボ、 候を生かした、ブドウ、モモ、イチゴ、 統括しているのが、井上愛子さんだ。 甲州 一市は、 情熱的に市の保健師活動を カキなどの果実の産地と 豊かな自然と恵まれた気 そん

# 感銘を受けて 望月弘子さんの講義に

を大きく変えることになる。

丘町 う。 て真剣に考えることもなかったとい り回る、 13 生まれた井上さん。幼少のころは、広 ハンドボール一色の生活。 .お寺の敷地をきょうだいと一緒に走 高校時代は、 4人きょうだいの末っ子として、牧 (現・山梨市) 活発な少女だったようだ。 部活動に燃えていて、 の曹洞宗のお寺に 進路につい

進んだのは、 「山梨県立高等看護学院の看護学科に 500 特に看護師になりたいという強 すぐ上の姉が通っていた

か

て、もう1年学ぼうと保健師学科に進 とつ燃えるものがなく、迷いもあっ たそうだ。ただ、看護の道には 盛り上げるのに必死になったりしてい 生で、自治会長になったり、学園祭を い動機があったわけではないのです」 んだ。その1年間が、井上さんの人生 看護学院時代は、とにかく元気な学 いまひ

す 生涯の仕事と考えるようになったので こともありました。やがて保健師こそ して、講義中に思わず泣いてしまった 康づくりができるといったお話に感銘 た。 について興味を持つようになりまし の講義を聴く中で、 の望月弘子先生が学科長でした。先生 「元·日本看護協会保健師職能委員長 組織を育成して、地域ぐるみで健 住民の健康支援

問 ルドを持っていて、 また、看護学院は、所在地域に 健康教育などの事業企画から運営 地域診断や家庭訪 フィ

> 甲州市 梨 県 1

うな気がします」と井上さんはいう。 1年が、今の私の基礎を全て作ったよ に燃えるようになっていった。「この の中で次第に保健師としての高い理想 のような多忙な学生生活だったが、そ テムになっていた。 までを、 学生が一から実施できるシス ほとんど毎日徹 夜

# 理想に燃えた新人時代

を受けたのが、 は市町村の保健師だった。 る人も多い中、 卒業を迎え、 地域全体に貢献できる 井上さんが希望したの 当時は県職員を希望す 講義で感銘



現場、 根拠(エビデンス)について、整理を試みる。 うしたレベルを意識せずに使われることの多い や体験まで、 条件を整えた研究により得られたものからアンケー するようになった。 保健師の間で根拠 それぞれの さまざまなレベルがある。 「知」を融合させる一歩としたい。 \_ (エビデンス)という言葉をよく耳に 口に根拠(エビデンス)といっても、 特集では、 研究機関と 保健師の 日頃こ ・ト調査

- P10 保健師活動と根拠(エビデンス) ◎麻原きよみ (聖路加国際大学)
- P18 研究機関でつくるエビデンス ◎梅田麻希 (聖路加国際大学)
- P25 エビデンスを意識した地域づくり ─いきいき若返りまつり・地域座談会を通じた取り組み ◎角園真枝(東京都台東区台東保健所)
- P33 保健師の「勘」と「経験」とエビデンス ◎佐川きよみ (東京都葛飾区保健予防課)



保健師にとって 根拠(エビデンス) とは何か?



#### 保健師活動と 根拠 (エビデンス)



麻原きよみ

公衆衛生看護学 教授)

ることはないでしょうか。

日頃、

疑問

任を移譲したり、 に聞いてください

言葉に詰まったりす 」と他の専門職に責 あるのか」と問われたとき、

「主治医

「この事業に参加するとどんな効果が ていたらどのような問題になるのか」 けてしまっていることはないでしょう ていることだから」という理由で片付

また、住民から「この生活を続け

の理由を問われたとき、「い

つもや

「根拠(エビデンス)に基づく保 健師活動」というときの根拠(エ ビデンス)とは何か。その概念を 明確にするとともに、つかい方、

します。

保健師は、

日常活動におい

活動が必要だ」という言葉をよく耳に

近頃、

「エビデンスに基づく保健師

づく活動

保健師とエビデンスに基

聖路加国際大学

(あさはら・きよみ 看護学部

つくり方などを考察する。

門職(プロフェッショナル)ですから、

国家資格を持つ健康の専

はないでしょうか

理由付けをして先送りにしていること に思っていても「忙しいから」という

をもって活動すること明確な根拠 (エビデンス) て活動すること

にも説明することができる

(言語化で

事務職など地区を知らない関係者

ようにすることです。 師だからこそ捉えることができる問題 るでしょう。 いった保健師や住民の実感も根拠にな この地区では孤独死が増えてきた」と を行う一つの根拠でしょうし、「最近、 があります。 ち可視化でき、 あり、それは明確であること、すなわ て明確な根拠とし、言葉で説明できる が増えてきた」とする感覚を可視化し プロ 日常的に地区や住民と関わる保健 根拠(エビデンス)をもつべきで 行う(行った)活動・事業に フェッショナルである保健師と かし、 それは、 法や制度も、 言葉で説明できる必要 必要なのは、 長年地区を担当 特定の事業

いて、

専門的知識にアクセスすること

関する評価を要請するようになってい

行政は事業の効果や効率性に

健師が行ったことの有効性について、 評価して、その成果を示すことは、

(エビデンス)

を示すことになり

住民は、

情報社会の今日にお

されるようになってきました。

スに基づく保健活動」の必要性が強調

在り方への問い直しから、

「エビデン

Aサイクル

の全てにおいて必要です。

実施した活動・事業はきちんと

確にすることは、保健師活動のPDC が大切です。根拠(エビデンス)を明 きる)根拠(エビデンス)にすること

反省や警鐘から、

また専門職としての

のような日常活動における曖昧さへの

その時点で最良の支援や事業を住民に

基づいて行ってきた活動ではなく、 求が高まっています。今までの経験に よりよいサービスを受けたいという欲 も容易で多くの情報を手にしており、

ビデンスに基づく活動が不可欠になっ

ンスの捉え方によって、

2つに分ける

年的にグラフ化したり、

県や全市、

孤独死の実態を調査し、

は他地区と比較するなど可視化

エビデンスに基づく活動は、

エビデ

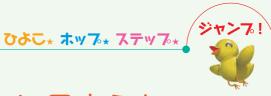
ています。

に基づいて科学的根拠 活動をすること

活動すること」と言うとき、 健師活動を行う理由となるものであ 健康指標、 (エビデンス) は、法や制度、 明確な根拠 実態を示す資料であったり、 住民の主観的思いなど、 (エビデンス) その根拠 をもって 客観的

(エビデンス)

地域保健 2016.3 地域保健 2016.3



#### 先輩たちに見守られ すくすくと成長

先輩から学んだことを後輩に伝えられる保健師になりたい



▲草加松原遊歩道にて

文=白井美樹(ライター) 写真= C.Kent

美さんが、 られている。 番目の宿場町として栄え、 江戸時代には たのは、 いには、 埼玉県の南東部に位置する、草加 今も美しい松原遊歩道が整え 保健師4年目となる昨年のこ そんな草加市に赴任してき 県の保健師である秋吉宏 日光街道の江戸から2 その街道沿 重

うだ。 園や小学校のときは、 なしい子ども」とよく言われていたそ 埼玉県新座市で生まれ育った。 先生から「おと 保育

とだった。

に加え、 学校に興味を持ったのだという。 叔父さんが楽しそうに通っていた養護 ウン症の叔父さんのことが大好きで、 特別支援学校)の先生になること。 いたことも、 そのころの夢は、養護学校 両親が教育関係の仕事をして 影響していたのかもしれ (現在は それ

師になりたいと思うようになる。 ところが、 高校に入学すると、 看護

> 憧れるようになりました」 な地域でも働けるというイメージにも 格を持って格好よく働けるとか、 を持つようになったのです。また、 とが多くなり、 親戚や周りの人が、 医療関係の仕事に関心 病気にかかるこ どん

てい ろうと思ったのです。 うになりました。そこで、 んが地域に戻って、どのように生活し ですが、そんな中で、退院した患者さ なろうという思いが強まっていった。 なると、 習があり、 の看護学科に進学。3年生のときに実 「どの科の実習もとても楽しかったの 夢をかなえるために、 くのかということに興味を持つよ 今度は看護師よりも保健師に いろんな病棟を回るように 埼玉県立大学 保健師にな

### 壁にぶつかる 難病患者の支援で

う。

わる機会が多いことなどに驚いたとい

事が多いことや、

ハイリスクの

人と関

も多かった。たとえば、

結構、

事務仕

たため、

入職して初めて分かっ

たこと つ 事

をするのかがよく把握できていなか ときは、実際に保健所でどういう仕

れたのは、 県の保健師となって、 狭山保健所だった。 最初に配属さ 学生の

受けた出来事があったそうだ

なった秋吉さんは、 その1年目

大きなショ

ックを

のときに、

難病 0) 担当に

▲お世話になっている先輩保健師さんと

# 誰かの役に立つ喜びを感じられる場所 みんなが主役に



**EOPLE** 

移動の権利を保障する仕組みだ。笹岡和泉さんは、 障害があっても高齢になっても、 ンふくねこ」が開設され、4月で1年を迎える。「タウンモビリティ」とは、 高知の中心「はりまや橋」 近くの商店街に 「タウンモビリティステーショ 商店街、支援者、 当事者を緩やかにつなぎ、 誰もが出掛けたい場所に出掛けられる、 福祉住環境整備を柱に

# 出掛けられるサポ トを

なバリアフリーを目指し活動している。

ます。「タウンモビリティ」 な取り組みなのでしょうか。 くねこ」を開設して4月で1年を迎え 「タウンモビリティステーションふ とはどん

じている方が誰でも出掛けたい場所に 動性」という意味です。 障する仕組みです。 出掛けられるように、 高齢になっても、 「タウン=街」「モビリティ 1 9 7 9 移動の権利を保 移動に不便を感 障害があって ~ 昭

> たっては、 ビリティを視察に行き、 といわれています。 成11)年の広島での取り組みが最初だ を行ったのが始まりで、日本では99(平 て車いすや電動スクー 年にイギリスのショッピングセン 「ショップモビリティ」とし 福岡県久留米市のタウンモ 高知で始めるに当 ターの貸し出し 参考にしまし

始めたのはいつ頃ですか 実際に笹岡さんたちが高知で活動を

笹岡

2

1

(平成23) 年9月です

1971年、高知県生まれ。福祉住環境コー ディネーター。2級建築士。九州産業大学芸 術学部卒業後、設計事務所、設備会社住環境 部などを経て福祉住環境設計事務所「やさし いまち工房」を設立。実務で現場に携わりな がら、NPO活動では、相談対応、アドバイ ス、情報発信、啓発活動などにも力を注いで いる。福祉住環境に関するセミナーなどでの 講演依頼も多い。

行事)というイベントに合わせて年2 知県、 うな拠点はなかったんです。 から「こうい に少しずつ利用者も増え、 回活動していました。 から、5年ほど前です。 「ひとまちふれあいフェスタ」(高 「高知街ラ・ラ・ラ音楽祭」、 高知市中心商店街で行われる9月 高知県社協主催の障害者週間の . うサポ 回を重ねるごと 当初、 があれば安心 2 年 間 今のよ 12 月

写真: カミヤス セイ 103 地域保健 2016.3 地域保健 2016.3 102